

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	商店街街路灯管理事業			会計	款	項	目	大事	小事
				01	07	01	02	02	69
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	商工振興課				
施策	5-1	商業の拠点づくりと地域密着型サービスの強化		主管課長	渋谷 俊之				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	商業団体	意図	商業環境を整備することにより、安心して買い物ができる魅力ある商店街（会）をつくり、商店街（会）への来客数を増やす。
事業内容	平成30年度に商店街（会）から市に移管した街路灯等の維持管理に対する費用。			
事業開始から現在までの状況変化	平成29年度より商店街（会）の負担軽減のため、商店街（会）街路灯のうち防犯灯と道路照明に溶け込むものについて準備を進め、平成30年度に約470棟の街路灯等を市に移管した。なお、平成31年度以降については、防犯灯と道路照明を維持管理している担当課が維持管理をしている。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	移管した街路灯数	0	0	475	棟	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

  

指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）		
	平成31年度以降の維持・管理については、防犯灯及び道路照明として維持管理していくため、防犯灯と道路照明を維持管理している担当課に振り分け、維持管理をお願いする。		

  

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)			3,714,739
事業費(b)(円)			2,528,179
うち一般財源			2,528,179
職員給与費(c)(円)			1,186,560
人役・職員(人)			0.18
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	VII 終了（事業を終了すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	商店会より、商店街街路灯のうち防犯灯と道路照明に溶け込むものについて準備を進め、平成30年度に市に移管する手続きを行う。	③取組における課題(Check)	移管の対象とならなかった商店街街路灯について、引き続き維持管理助成を行うこととなった。
②H30に実施した取組(Do)	市に移管する街路灯の実態調査、電気料支払いの変更等を行った。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	当該事業は、平成30年度をもって終了するが、移管できない街路灯については、引き続き商店街に対し電気料の助成を実施する。